PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2001-174724

(43) Date of publication of application: 29.06.2001

(51)Int.CI.

G02B 26/08 G02B 6/28

(21)Application number: 2000-350490

(71)Applicant: LUCENT TECHNOL INC

(22)Date of filing:

17.11.2000

(72)Inventor: VLADMIR ANATOLYEVICH

BISHOP DAVID JOHN

RANDY CLINTON

(30)Priority

Priority number: 1999 166149

Priority date: 17.11.1999

Priority country: US

2000 512174

24.02.2000

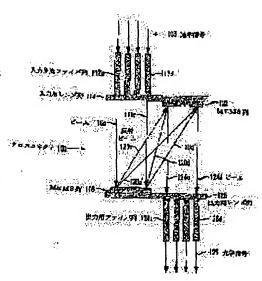
US

(54) OPTICAL CROSS CONNECT

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an optical connect system which reduces a power loss and has a flexible frequency routing function.

SOLUTION: The optical cross connect 100 has a lens array 114 which receives an optical signal from plural input fibers 112. The lens array consists of plural lens elements, and each lens element directs the optical signal to MEMS mirror arrays 118 and 122, that is, converges light. These MEMS mirror arrays have plural mirror elements, and each element is inclined around one or plural axes of rotation by applying a control signal to a desired mirror element. Thus, the optical signal is directed to various output fibers 128 along various paths.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特期2001-174724 (P2001 - 174724A)

(43)公開日 平成13年6月29日(2001.6.29)

(51) Int.Cl.7

識別記号

FΙ

テーマコート*(参考)

G 0 2 B 26/08

6/28

G 0 2 B 26/08

 \mathbf{E}

6/28

Q

審査請求 未請求 請求項の数9 OL 外国語出願 (全 21 頁)

(21)出願番号

特願2000-350490(P2000-350490)

(22)出窗日

平成12年11月17日(2000.11.17)

(31)優先権主張番号 60/166149

(32)優先日

平成11年11月17日(1999.11.17)

(33)優先権主張国

米国(US)

(31)優先権主張番号 09/512174

(32)優先日

平成12年2月24日(2000.2.24)

(33)優先權主張国

米国 (US)

(71) 出願人 596077259

ルーセント テクノロジーズ インコーポ

レイテッド

Lucent Technologies

Inc.

アメリカ合衆国 07974 ニュージャージ

ー、マレーヒル、マウンテン アベニュー

600 - 700

(74)代理人 100081053

弁理士 三俣 弘文

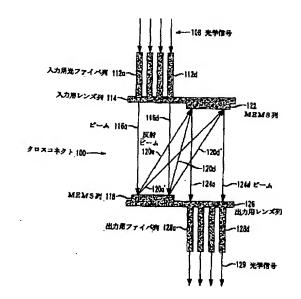
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 光学クロスコネクト

(57)【要約】

【課題】 パワー損失を減らし、フレキシブルな周波数 ルーティング機能を有する光学コネクトシステムを提供 すること。

【解決手段】 本発明の光学クロスコネクト100は、 複数の入力ファイバ112から光学信号を受領するレン ズ列114を有する。このレンズ列は複数のレンズ素子 から構成され、各レンズ素子は、光学信号をMEMSミ ラー列118、122に向ける。即ち、集光する。この MEMSミラー列は、複数のミラー素子を有し、各素子 は制御信号を所望のミラー素子に加えることにより一つ あるいは複数の回転軸の周囲で傾斜する。かくして光学 信号は様々なバスに沿って様々な出力ファイバ128に 向けるととが出来る。



【特許請求の範囲】

【請求項1】複数の入力用光ファイバ(112a)から 受光した光学信号を複数の出力ファイバ(128a)に 向ける光学クロスコネクトにおいて、

複数の入力用光ファイバから光学信号を受光し、この光 学信号を方向づけるよう配置されたレンズ列(114) と.

複数のミラー素子を有するMEMSミラー列(118、 122)と、から成り、前記ミラー素子は、ミラー素子 が選択的に傾斜可能な回転軸を有し、

前記ミラー列は、前記レンズ列により向けられた光学信 号を受光し、この向けられた光学信号を複数の出力用光 ファイバ(128a) に反射するよう配置されることを 特徴とする光学クロスコネクト。

【請求項2】前記レンズ列は、前記MEMSミラー列か ら反射された光学信号を受光し、この反射された光学信 号を複数の出力用光ファイバに向けることを特徴とする 請求項1記載の光学クロスコネクト。

【請求項3】前記各回転軸は、第1の回転軸と第2の回 転軸とを有し、

前記各ミラー素子は、前記第1の回転軸と第2の回転軸 に対し傾斜可能であることを特徴とする請求項1記載の 光学クロスコネクト。

【請求項4】前記MEMSミラー列は、入力用ミラー列 と出力用ミラー列とを有し、

前記出力用ミラー列は、前記入力用ミラー列と光学的に 導通するよう配置され、前記入力用ミラー列からの反射 された光学信号を受光し、前記受光し反射された光学信 号を複数の出力用光ファイバに向けることを特徴とする 請求項1記載の光学クロスコネクト。

【請求項5】前記レンズ列は、複数の入力用光ファイバ から光学信号を受光する入力用レンズ列を有し、

前記光学信号を複数の出力用光ファイバに向ける、前記 MEMSミラー列と光学的に導通する出力用レンズ列を 更に有することを特徴とする請求項1記載の光学クロス コネクト。

【請求項6】前記レンズ列は、複数の入力用光ファイバ から光学を受光し、この受光した光学信号を複数の入力 用ミラー列に向ける入力用レンズ列を有し、

前記出力用ミラー列から光学信号を受光し、この受光し 40 月8日出願)においては周波数が隣接する複数の波長 た光学信号を複数の出力用光ファイバ向ける、前記ME MSミラー列と光学的に導通した出力用レンズ列を更に 有することを特徴とする請求項4記載の光学クロスコネ クト。

【請求項7】前記入力用レンズ列は、前記出力用レンズ 列と同一面にあることを特徴とする請求項6記載の光学 クロスコネクト。

【請求項8】前記入力用レンズ列と出力用レンズ列とは 互いに空間を形成するよう離間して共通基板上に形成さ ħ,

前記空間上に前記入力用ミラー列からの光学信号を受光 し、この光学信号を前記出力用ミラー列に向ける反射素 子を更に有することを特徴とする請求項7記載の光学ク ロスコネクト。

【請求項9】複数の入力用光ファイバと複数の出力用光 ファイバが光ファイバ列を構成し、

前記MEMSミラー列から光学信号を受光し、この受光 した光学信号をMEMSミラー列に反射して戻す、前記 MEMSミラー列と光学的に導通した位置に配置された 10 反射素子を有し、

前記反射された光学信号は、MEMSミラー列により前 記レンズ列に向けられて光ファイバ列が受光することを 特徴とする請求項1記載の光学クロスコネクト。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、光ファイバ通信シ ステムに関し、特にマイクロ電子機械システム (micro Electromechanical systems;MEMS)傾斜ミラー列を用い た光学クロスコネクト構造に関する。

20 [0002]

【従来の技術】光ファイバ通信システムにおいては、信 号のルーティングがデータを搬送している光学信号を目 的とする場所に向けるために必要である。既存のルーテ ィング技術は、入力ファイバと出力ファイバとの間の光 学信号の結合の効率が悪いために光学バワー損失を受け る。このため光学パワーを光学システム内に注入すると とによりパワー損失を補うために用いられる光学パワー ソース (例、ポンプレーザ) への依存度を増すことにな る。光学パワーソースが必要となることにより光学シス 30 テムの全体的なコストが上昇する。

【0003】信号ルーティングに対する別の必須要件 は、複数の入力ファイバあるいはポートの一つから受信 した信号を複数の出力ファイバあるいはポートの何れか に、光学信号の周波数と無関係に向けることを特徴とす るが出来ることである。公知の光学信号のルーターは、 周波数依存性があるために信号の周波数に基づいて出力 ポートにそれぞれが別々の波長を有する複数の信号をル ーティングすることに対し影響力を有する。例えば、米 国特許出願第09/414,622号(1999年10 は、ランダムに選択された出力ファイバではなく、空間 的に隣接する出力ファイバにルーティングされる。

【発明が解決しようとする課題】従って、光学コネクト システムはパワー損失を減らし、フレキシブルな周波数 ルーティング機能を有するのが好ましい。

[0005]

[0004]

【課題を解決するための手段】従来公知の光学クロスコ ネクトに対する改良は、入力光ファイバから出力光ファ 50 イバに光学信号を向けるための傾斜したマイクロ電子機 械システム (MEMS) ミラーの列を用いた光学クロス コネクトを提供することにより実現できる。本発明の光 学クロスコネクトは、複数の入力ファイバから光学信号 を受領するレンズ列を有する。とのレンズ列は複数のレ ンズ素子から構成され、各レンズ素子は、光学信号をM EMSミラー列に向ける。即ち、集光する。このMEM Sミラー列は、複数のミラー素子を有し、各素子は制御 信号を所望のミラー素子に加えることにより一つあるい は複数の回転軸の周囲で傾斜する。かくして光学信号は 様々なパスに沿って様々な出力ファイバに向けることが 10 出来る。

【0006】本発明の一実施例においては、入力用と出 カ用のレンズ列は入力用と出力用のMEMSミラー列と 共に用いられる。この入力用レンズは入力光学信号を入 力用のMEMS列に向けて、そしてこの入力用MEMS 列が各信号を各ミラーの傾斜方向に関連した方向に反射 させる。この反射した信号を出力用のMEMSミラー列 が受光し、更にそれを出力用レンズ列に向けて反射して 出力用ファイバと結合する。

【0007】本発明の他の実施例においては、入力用と 出力用のレンズ列は、共通の基板上に形成され、反射表 面がそれらの間に配置されて入力用と出力用のMEMS ミラー列が第1の基板とは反対の場所に配置された第2 の共通基板上に形成される。この反射表面は、入力用の MEMS列から反射された光学信号を受光し、それらを 出力用のMEMS列に向ける。

【0008】本発明の更に別の実施例においては、透過 特性を有する光学素子を第1のMEMSミラーと第2の MEMSミラーと光学的に導通する場所に配置する。こ の光学素子は、光学信号を透過あるいは反射の何れかで 30 もって第1と第2のミラー列との間で光学信号を向けて 第1光ファイバ列と第2光ファイバ列の間に光学信号を 選択的に転送する。

[0009]

【発明の実施の形態】マイクロ電子機械システム(ME MS)技術を用いて実現した2軸の傾斜ミラーの列によ り、光学システムで用いられる大規模な光学クロスコネ クトが構成できる。光学クロスコネクトを用いて複数の 入力光学バスを複数の出力光学バスに接続する。光学ク ロスコネクトの一般的な要件は、何れかの入力も、何れ 40 かの出力に接続できることである。ミラー列10の例を 図1に示す。このミラー列10は、スプリング14に搭 載され電極(図示せず)により制御された複数の傾斜ミ ラー12を有する。各傾斜ミラー12は、100-50 0 μ mの大きさで四角形、円形、楕円形のような形状を しており、電極に加えられた電圧により決定される傾斜 角でもってX-Y軸の周囲に回転、即ち、傾斜する。ミ ラー列10の動作の詳細は、米国特許出願第09/41 5. 178号(出願日:1999年10月8日) に開示 されている。複数のミラー列10を用いて光学クロスコ 50 は、パワー損失を低く押さえるために入力ビームと出力

ネクトを構成する一般的な技術は、米国特許出願第09 /410、586号(出願日;1999年10月1日) に開示されている。

【0010】本発明によれば1つあるいは複数のMEM S傾斜ミラー列をレンズ列と共に用いることにより様々 な光学クロスコネクトの構成がコンパクトなサイズ(即 ち、クロスコネクト構成要素の間のスペースが最小)で 光学パワー損失が最小となるようなものが実現できる。 本発明によるクロスコネクト100を図2に示す。クロ スコネクト100は、従来公知の列として形成した複数 の入力用光ファイバ列112を介して光学信号108を 受光する。入力用光ファイバ列112は、説明を容易に するために4本の入力用光ファイバ列112a.入力用 光ファイバ列112b,入力用光ファイバ列112c, 入力用光ファイパ列112dを有する一次元列として示 している。本明細書における光ファイバ列112と他の 光ファイバ列は2次元のNxNの列とする。

【0011】入力用光ファイバ列112はコリメートレ ンズとして機能する入力用レンズ列114に光学信号1 08を送る。入力用レンズ列114は入力用光ファイバ 列112に対し、各レンズは光学信号108からのペン シルビーム116を生成できる光ファイバと光学的に通 じるように配置される。ビーム116 aは入力用光ファ イバ列112aにより搬送された信号から生成され、ビ ーム116 dは入力用光ファイバ列112 dにより搬送 された信号から生成される。以下同様である。

【0012】第1のMEMS傾斜ミラー列である118 は、入力列とも称し、入力用レンズ列114と整合して 配置され、その結果傾斜ミラー12がビーム116を受 光する。ミラー素子は米国特許出願第09/415,1 78号に開示された方法で傾斜して、ビーム116を第 2の即ち出力用MEMSミラー列である122に反射す る。そしてこのMEMS列122は、MEMS列118 と光学的に導通した位置に配置されている。MEMS列 118内の各ミラー素子の傾斜角に依存して反射信号 は、MEMS列122内の特定のミラー素子に選択的に 向けられる。この原理を示すためにビーム116aは、 反射ビーム120aと反射ビーム120a を生成し、 ビーム116dは、反射ビーム120dと反射ビーム1 20 d を反射するように示している。 これらのビーム をMEMS列122内のミラー素子が受光し、それをビ ーム124として出力用レンズ列126に向ける。出力 用ファイバ列128は、出力用レンズ列126と整合し て光学信号129を受領する。斯くして出力用レンズ列 126はピーム124を出力用ファイバ列128に結合 する。

【0013】クロスコネクト100は各出力ファイバを 出力ミラー列内のミラーに1対1でマッピングする。と れはシングルモードファイバで必要であるがその理由

ビームが光ファイバの軸と同軸で整合するのに必要な開 口数が小さいためである。図2のクロスコネクトにより ファイバ列とミラー列との十分なスペースが必要とされ るミラー角のズレを制限することが出来る。

【0014】回析損失を低下させるような通常のスペー ス寸法は、50-100mmである。ミラー列とレンズ 列とファイバ列が同一面上にある。即ち、入力用光ファ イバ列112と入力用レンズ列114とMEMS列12 2が互いに同一面上にある場合には出力用ファイバ列1 28, 出力用レンズ列126, MEMS列118は互い 10 に同一面上にあり、かくして2つの類似のモノリシック なブロックが形成できる。このクロスコネクトの組立 は、1つの6軸整合を必要とするだけである。

【0015】本発明の他のクロスコネクト200を図る に示す。図2のクロスコネクト100と同様にクロスコ ネクト200は、入力用レンズ列214と出力用レンズ 列226とを有し、それぞれ入力用光ファイバ列212 と出力用ファイバ列228とを通過する光学信号を通じ させる。入力用ミラー列MEMS列218と出力用ミラ 一列222は入力ファイバ列と出力ファイバ列の間で光 20 mm 学信号を向けることが出来るように入力用レンズ列21 4と出力用レンズ列226とから離間している。クロス コネクト100とは異なり図3のデバイスは、クロスコ ネクト網の反対側に配置されたMEMSミラー列とレン ス列とを有し、これにより製造が容易となる。特にミラ ー列は第1の共通基板上にモノリシックに集積され、レ ンズ列とファイバ列は第2の共通基板上にモノリシック に集積される。MEMSミラー列の間の信号ルーティン グを行うために入力用レンズ列214と出力用レンズ列 226は互いに離間して共通基板上に形成され、その結 30 図。 果それらの間に反射素子230が配置される。反射素子 230は、個別の平面ミラーあるいはレンズ基板上に形 成された反射コーティング材料(例、金)でMEMS列 218とMEMS列222との間の光学信号を通信する よう配置されている。レンズ列が配置されると反射ビー ム220は同一面のミラー列で1個の6軸整合が必要と されるだけである。

【0016】図4に図3の変形例をクロスコネクト30 0として示す。図3との主な違いは反射素子230を取 り除いたことである。同図に示すように、MEMS列3 40 18とMEMS列322は、入力用レンズ列314, 出 カ用レンズ列326を含む基板面に対し傾斜しており、 その結果光学信号は、ミラー列との間を直接やりとりさ れる。この実施例においては各ファイバ列(例、入力用 光ファイバ列312)と対向するミラー列(例、MEM S列318) との間の最大距離は小さい。 これは重要な 設計上の考慮事項であり、特にファイバ列の正確な方向 付けが弱いときにそうである。ミラー列内のミラー素子 は、スイッチの接続(例、ルーティング機能)を調整す るためのみならず、ファイバ列の不完全性を補うために 50 129,229,329 光学信号

も用いることが出来る。

【0017】図5は、MEMSミラー列420に対しオ フセット構造のミラー430を採用した別のクロスコネ クト400を示す。この実施例においては1つのファイ バ列410と1つのレンズ列416と1つのMEMSミ ラー列420が折り重なった状態のクロスコネクト構成 で用いられる。1本のファイバ列は、組み合わされた入 カ/出力列として機能する。入力信号412は 光ファ イバ414によりレンズ列416に与えられ、MEMS ミラー列420a上にイメージを形成する。その後この ピームはミラー430に反射され、更にMEMSミラー 列420bに反射して戻され、レンズ列416を介して 出力用ファイバ422に出力する。この構成においては 入力ボートと出力ボートとの間の区別は存在しない。斯 くして1つのポートを使用せずに32×32のミラー列 でもってこのクロスコネクトは、1×1023のスイッ チ、あるいは3411×2のスイッチの列、あるいは5 12×512の光学クロスコネクトとして用いることが 出来る。他の変形例も存在する。例えば、クロスコネク トの要素の他の組み合わせ(例、2個の1×128のス イッチ、64個の2×2のスイッチ、1個の256×2 56スイッチを32×32ミラー列と共に使用すること が出来る)である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明と共に用いられるMEMSミラー列の一 例を表す平面図。

【図2】本発明の一実施例による光学クロスコネクトを 表す図。

【図3】図2の光学クロスコネクトの他の実施例を表す

【図4】図2の光学クロスコネクトの更に別の実施例を 表す図。

【図5】本発明の更に別の実施例による「折り曲げられ た」光学クロスコネクトを表す図。

【符号の説明】

10 ミラー列

12 傾斜ミラー

14 スプリング

100, 200, 300 クロスコネクト

108, 208, 308 光学信号

112, 212, 312 入力用光ファイバ列

114, 214, 314 入力用レンズ列

116, 216, 316 ビーム

118, 218, 318 MEMS列

120,220 反射ビーム

122, 222, 322 MEMS列

124, 224, 324 ピーム

126, 226, 326 出力用レンズ列

128, 228, 328 出力用ファイバ列

230 反射素子400 クロスコネクト410 ファイバ列

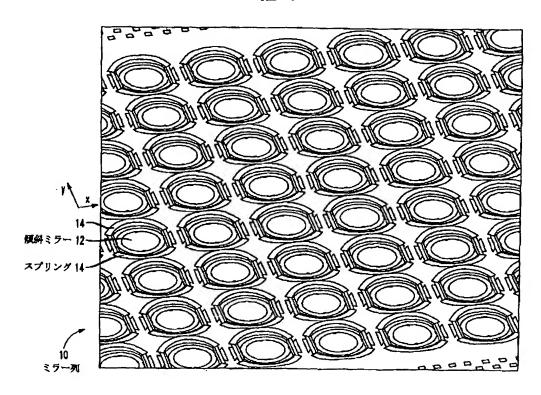
412 入力信号 414 光ファイバ * 416 レンズ列 418 ビーム

420 MEMSミラー列

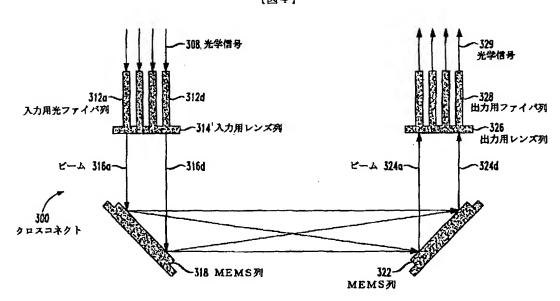
430 ミラー

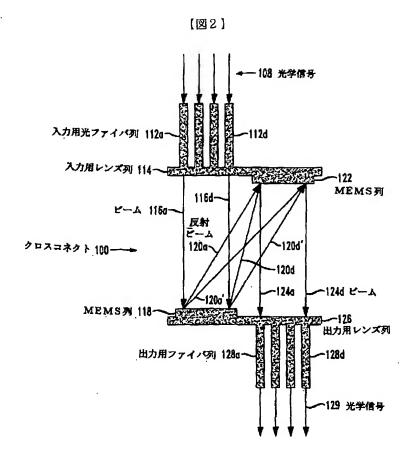
* 422 出力用ファイバ

【図1】

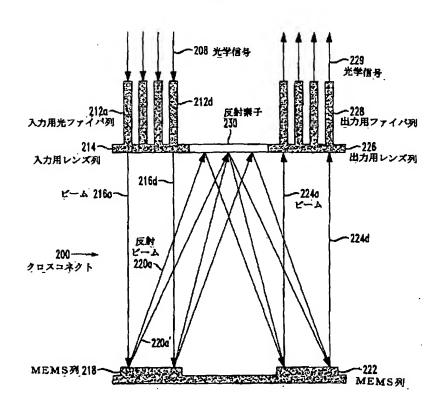


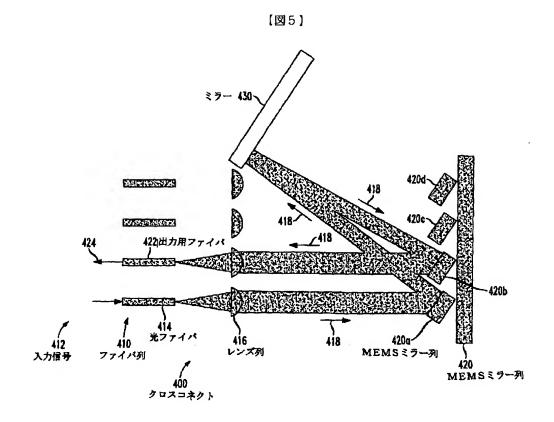






【図3】





フロントページの続き

(71)出願人 596077259

600 Mountain Avenue, Murray Hill, New Je rsey 07974-0636U.S.A.

(72)発明者 ブラディミール アナトリエピッチ アメリカ合衆国、08854 ニュージャージ ー、ピスカタウェイ、ミンディ レーン 405 (72)発明者 デビッド ジョン ビショップ

アメリカ合衆国、07901 ニュージャージ ー、サミット、オーク クノル ロード 7

(72)発明者 ランディ クリントン

アメリカ合衆国、07981 ニュージャージ ー、ウィッパニー、パーシッパニー ロー ド 114

【外国語明細書】

1. Title of laveation

Optical Crossconnect Using Titling Mirror WEMS Array

2. Claims

 An optical crossconnect device for directing optical signals received from a plurality of input optic fibers to a plurality of output optic fibers, comprising:

an array of lenses positioned for receiving the optical signals from the plurality of input optic fibers and for directing the optic signals; and

- a MEMS mirror array having a plurality of mirror elements, with each mirror element having a rotational axis about which each said mirror element is selectively operably tiltable, said mirror array being positioned for receiving optical signals directed by said lens array and for reflecting the directed optical signals to the plurality of output optic fibers.
- The device of claim 1, wherein said lens array receives the reflected optical signals from said MEMS mirror array and directs the reflected optical signals to the plurality of output optic fibers.
- 3. The device of claim 1, wherein said each rotational axis comprises a first rotational axis and a second rotational axis and wherein said each mirror element is operatively tiltable relative to said first and second axes.
- 4. The device of claim 1, wherein said MEMS mirror array comprises an input mirror array and an output mirror array, said output mirror array being disposed in optical communication with said input mirror array for receiving reflected optical signals from said input mirror array, and for directing the received, reflected optical signals to the plurality of output optic fibers.
- 5. The device of claim 1, wherein said array of lenses comprises an input array of lenses for receiving optical signals from the plurality of input optic fibers, said device further comprising an output array of lenses in optical communication with said MEMS mirror array for directing the optical signals to the plurality of output optic fibers.

- 6. The device of claim 4, wherein said array of lenses comprises an input array of lenses for receiving optical signals from the plurality of input optic fibers and for directing the received optical signals to said input mirror array, said device further comprising an output array of lenses in optical communication with said MEMS mirror array for receiving optical signals from said output mirror array and for directing the received optical signals to the plurality of output optic fibers.
- The device of claim 6, wherein said input array of lenses is coplanar with said output array of lenses.
- 8. The device of claim 7, wherein said input and output arrays of lenses are formed on a common substrate and are distally displaced from each other to define an area therebetween, said device further comprising a reflecting element disposed on said area for receiving optical signals from said input mirror array and for directing optical signals to said output mirror array.
- 9. The device of claim 1, wherein the plurality of input optic fibers and the plurality of output optic fibers form an array of optic fibers, said device further comprising a reflector element disposed in optical communication with said MEMS mirror array for receiving optical signals from said MEMS mirror array and for reflecting the received optical signals back to said MEMS mirror array, said reflected optical signals being redirected by said MEMS mirror array back to said array of lenses for receipt by the array of optic fibers.

3. Detailed Description of Invention

BACKGROUND OF THE INVENTION

1. Field of the Invention

The present invention pertains to fiber optic communications systems and, more particularly, to optical crossconnect configurations utilizing micro electromechanical systems (MEMS) tilting mirror arrays.

2. Description of the Related Art

In fiber optic communication systems, signal routing is essential for directing an optical signal carrying data to an intended location. Existing routing techniques typically experience optical power loss due to inefficient coupling of optic signals between input and output fibers. This increases the dependence on optical power sources (e.g., pump lasers) which are used to compensate for power losses by injecting optical power back into the optical system. The need for optical power sources increases the overall cost of the optical system.

Another criteria for signal routing is the ability to direct a signal received from one of a plurality of input fibers or ports to any of a plurality of output fibers or ports without regard to the frequency of the optical signal. Known optical signal routers are frequency dependent so that frequency dictates the routing of multiple signals, each signal having a discrete wavelength, to output ports based on the signal frequency. For example, and as disclosed in commonly-owned U.S. Patent Application Serial No. 09/414,622, filed October 8, 1999, multiple adjacent-in-frequency wavelengths will be routed to adjacent-in-space output fibers, as opposed to randomly selected output fibers. Accordingly, an optical crossconnect system is desired having flexible frequency routing expability with reduced power loss.

SUMMARY OF THE INVENTION

Improvements over known optical crossconnects are realized by providing an optical crossconnect utilizing an array of tilting micro-electromechanical systems (MEMS) mirrors for directing optical signals from input optic fibers to output optic fibers. The optical crossconnect includes a lens array for receiving optical signals from a plurality of input fibers. The lens array is made of up a plurality of lens elements, with each lens element directing or focussing an optical signal to a MEMS mirror array. The MEMS mirror array includes a plurality of mirror elements, each being tiltable about one or more rotational axes upon the application of control signals to the desired mirror elements. In this manner, optical signals can be directed along various paths and to various output fibers.

0

:5

In a preferred embodiment, input and output lens arrays are used in conjunction with input and output MEMS mirror arrays. The input lenses direct input optical signals to the input MEMS array which, in turn, reflects each signal in a direction relative to each mirror's tilt orientation. The reflected signals are received and further reflected by the output MEMS mirror array to the output lens array for coupling to output fibers.

In another preferred embodiment, input and output lens arrays are formed on a common substrate, with a reflective surface disposed therebetween, and input and output MEMS mirror arrays are formed on a second common substrate disposed in opposing relation to the first substrate. The reflective surface receives reflected optical signals from the input MEMS array and directs them to the output MEMS array.

In yet another embodiment, an optical element having transmissive properties is disposed in optical communication with a first MEMS mirror array and a second MEMS mirror array. The optical element directs optical signals, either by transmission or reflection, between the first and second mirror arrays to selectively forward optical signals between a first fiber array and a second fiber array.

Other objects and features of the present invention will become apparent from the following detailed description considered in conjunction with the accompanying drawings. It is to be understood, however, that the drawings are designed solely for purposes of illustration and not as a definition of the limits of the invention, for which reference should be made to the appended claims. It should be further understood that the drawings are not necessarily drawn to scale and that, unless otherwise indicated, they are merely intended to conceptually illustrate the structures and procedures described herein.

BRIEF DESCRIPTION OF THE DRAWINGS

In the drawings, wherein like reference numerals denote similar elements throughout the several views.

- FIG. 1 is a planar view of an example of a MEMS mirror array used in connection with the present invention;
- FIG. 2 is a schematic representation of an optical crossconnect in accordance with one embodiment of the present invention;
- FIG. 3 is a schematic representation of an alternative embodiment of the optical crossconnect of FIG. 2;
- FIG. 4 is a schematic representation of yet another embodiment of the optical crossconnect of FIG. 2; and
- FIG. 5 is a schematic representation of a "folded" optical crossconnect in accordance with still another embodiment of the present invention.

DETAILED DESCRIPTION OF THE PRESENTLY PREFERRED EMBODIMENTS

Arrays of two-axis tilt mirrors implemented using microelectromechanical systems (MEMS) technology allow for the construction of large scale optical crossconnects for use in optical systems. Optical crossconnects are employed to connect a number of input optical paths to a number of output optical paths. Typical requirements of optical crossconnects are that any input be capable of being connected to any output. One example of a MEMS mirror array 10 is depicted in FIG. 1. The mirror array 10 includes a plurality of tilt mirrors 12 mounted to actuation members or springs 14 and controlled by electrodes (not shown). Each mirror 12 is approximately 100-500 Microns across, may be shaped as square, circular or elliptical, and is capable of rotating or tilting about X-Y axes, with the tilt angle being determined by the amount of voltage applied to the electrodes. Further details of the operation of the MEMS mirror array 10 is found in U.S. patent application Serial No. 09/415,178, filed October 8, 1999, the entire contents of which are incorporated herein by reference. The general concept of utilizing two or more such tilt mirror arrays 10 to form an optical crossconnect is disclosed in U.S. patent application Serial No. 09/410,586, filed October 1, 1999, the entire contents of which are also incorporated herein by reference.

Applicants have discovered that by utilizing one or more MEMS tilt mirror arrays in conjunction with a lens array, various optical crossconnect configurations can be realized of compact size (i.e. minimal spacing between crossconnect components) and exhibiting minimal optical power loss. One such optical crossconnect 100 in accordance with a currently preferred embodiment of the invention is depicted in FIG. 2. Crossconnect 100 receives input optic signals 108 through a plurality of optic fibers 112, preferably formed in an array as is well known in the art. For ease of illustration fiber array 112 is shown as a one-dimensional array having four fibers 112a, 112b, 112c, 112d. It is in any event to be understood that fiber array 112 as well as other fiber arrays discussed herein are preferably two-dimensional N x N arrays.

Fiber array 112 transmits the optical signals 108 to an array of lenses 114 preferably functioning as collimating lenses. The lens array 114 is positioned relative to the fiber array 112 so that each lens communicates with a corresponding fiber for producing pencil beams 116 from the optic signals 108. Thus, beam 116a is produced from a signal carried by fiber 112a, beam 116d is produced from a signal carried by fiber 112d, etc.

A first MEMS tilt mirror array 118, also referred to as an input array, is positioned in alignment with the lens array 114 so that each mirror element 12 (FiG. 1) will receive a beam 116. The mirror elements are tilted, in a manner discussed in application Serial No. 09/415,178, to reflect the beams 116 to a second or output MEMS mirror array 122 positioned in optical communication with MEMS array 118. Depending on the tilt angle for each mirror element in the input MEMS array 118, the reflected signals can be selectively directed to specific mirror elements in the output MEMS array 122. To illustrate this principle, beam 116a is shown generating reflection beams 120a and 120a' and beam 116d is shown generating reflection beams 120d and 120d'. These beams are received by mirror elements in the output MEMS array 122 and are directed as beams 124 to an output lens array 126. An output fiber array 128 is aligned with the lens array 126 to receive and output optical signals 129. Thus, lens array 126 couples beams 124 into the output fiber array 128.

The crossconnect device 100 contains a 1-to-1 mapping of each output fiber to a mirror in the output mirror array. This is required with single mode fibers because of the small numerical aperture which necessitates coaxial alignment of the input and output beams with the fiber axes to achieve low power loss. The crossconnect of FIG. 2 allows for adequate spacing of the fiber and mirror arrays to limit the required mirror angle excursions.

A typical spacing dimension which will result in reduced diffraction losses is between 50-100 mm. If the mirror, lens and fiber arrays are coplanar, i.e. input fiber array 112, input lens 114 and output mirror array 122 are coplanar with each other, and output fiber array 128, output lens array 126 and input mirror array 118 are coplanar with each other, thus two similar monolithic blocks may be formed. Assembly of the crossconnect will then only require one six-axis alignment.

)

Another crossconnect configuration 200 in accordance with the invention is illustrated in FIG. 3. Like the crossconnect 100 of FIG. 2, crossconnect 200 contains an array of input lenses 214, and an array of output lenses 226 which communicate

optical signals through an input fiber array 212 and an output fiber array 228, respectively. Input and output MEMS mirror arrays 218 and 222 are spaced apart from lens arrays 214, 226 for directing optical signals between the input fiber array and output fiber array 214, 226 for directing optical signals between the input fiber array and output fiber array. Unlike crossconnect 100, the device in FIG. 3 has the MEMS mirror arrays and lens arrays positioned on opposite sides of the crossconnect fabric, which allows for ease in construction. In particular, the mirror arrays can be monolithically integrated on a first common substrate and the lens arrays and fiber arrays monolithically integrated on a second common substrate. To provide for signal routing between the MEMS mirror arrays, the lens arrays 214, 226 are formed on a common substrate and spaced apart from each other so that a reflective element 230 can be disposed therebetween. Reflective element 230 may be a separate plane mirror or, preferably, a reflective coating material (e.g. gold) deposited on the lens substrate and positioned for communicating optical signals between mirror array 218 and mirror array 222. Once the lens arrays are in place, crossconnect 200 requires a single six-axis adjustment of the coplanar mirror arrays.

Turning now to FIG. 4, a variation of the crossconnect of FIG. 3 is shown as crossconnect 300. A primary difference from the embodiment of FIG. 3 is the removal of reflective element 230. As shown, mirror arrays 318 and 322 are angled relative to the substrate planes containing lens arrays 314 and 326 so that the optical signals can be communicated directly between the mirror arrays. In this embodiment, the maximum distance between each fiber array (e.g., array 312) and its opposing mirror array (e.g., array 318) can be small. This is an important design consideration, especially if the pointing accuracy of the fiber array is poor. The mirror elements in the mirror arrays can be used not only to adjust the switch connects (e.g., a routing function) but also to compensate for imperfections in the fiber array.

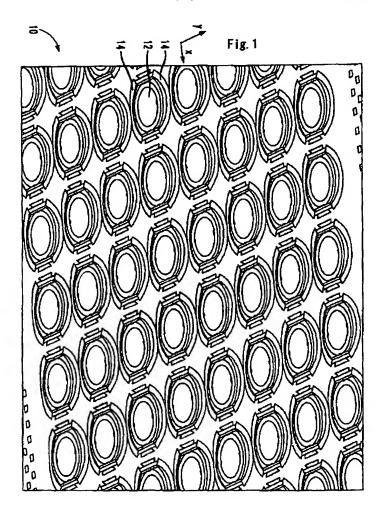
9

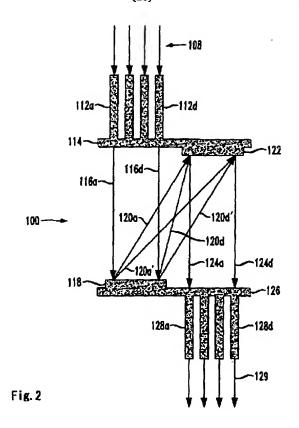
FIG. 5 depicts another crossconnect 400 which employs a plane mirror 430 in an offset configuration relative to a single MEMS mirror array 420. In this further embodiment, a single fiber array 410, single lens array 416 and single MEMS

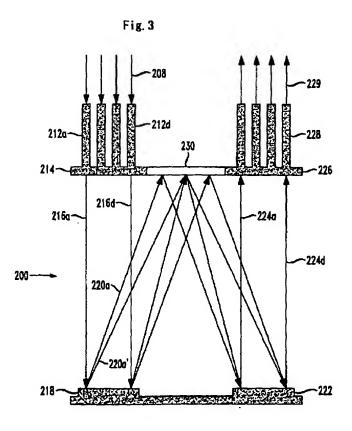
mirror array 420 are used in a "folded" crossconnect arrangement. The single fiber array functions as a combined input/output array. An input signal 412 is provided to lens array 416 by fiber 414 for imaging on a mirror element 420a. The beam is then reflected to plane mirror 430 and reflected back to mirror element 420b for output through lens array 416 to output fiber 422. It should be noted that in this configuration, there is no distinction between input and output ports. Thus, with a 32 x 32 mirror array with one port unused, the crossconnect can be used as a 1 x 1023 switch, an array of 341 1 x 2 switches, or a 512 x 512 optical crossconnect. Other variations of course exist, as do other mixtures of crossconnect components (e.g. two 1 x 128 switches, sixty-four 2 x 2 switches and one 256 x 256 switches may be used with a 32 x 32 mirror array).

Thus, while there have shown and described and pointed out fundamental novel features of the invention as applied to preferred embodiments thereof, it will be understood that various omissions and substitutions and changes in the form and details of the devices illustrated, and in their operation, may be made by those skilled in the art without departing from the spirit of the invention. For example, it is expressly intended that all combinations of those elements which perform substantially the same function in substantially the same way to achieve the same results are within the spope of the invention. Moreover, it should be recognized that structures and/or elements shown and/or described in connection with any disclosed form or embodiment of the invention may be incorporated in any other disclosed or described or suggested form or embodiment as a general matter of design choice. It is the intention, therefore, to be limited only as indicated by the scope of the elatins appended hereto.

4. Brief Description of Drawings
Written above.







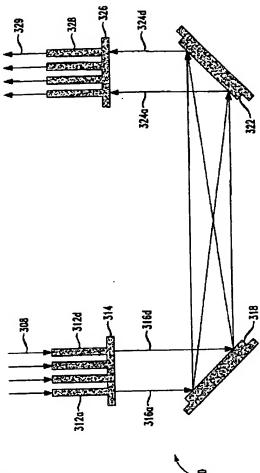
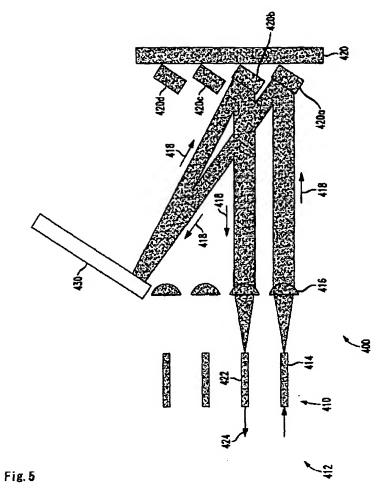


Fig. 4



1 Abstract

An optical crossconnect constructed of micro-electromechanical systems (MEMS) tilt mirror arrays for selectively routing optical signals to optic fibers. The crossconnect includes a lens array for directing optical signals from a fiber array to the MEMS mirror array. Individual mirror elements in the mirror array reflect the optic signals to additional optic elements such as a planar mirror, a transmissive/reflective optical element or a second MEMS mirror array for routing the optical signals to output optic fibers.

2 Representative Drawing Figure 1